

2020年東京パラリンピックに向けて ブラインドサッカーフェスタ開催



9月15日(祝)、しながわ中央公園の多目的広場(西品川1丁目)で、2020年東京パラリンピック競技大会において区内会場で開催される予定の「ブラインドサッカー(視覚障害者5人制サッカー)」のイベントが行われ、当日は約1500の方が来場しました。

このイベントは、パラリンピックの認知度向上と障害者スポーツへの理解を深めることを目的に、品川区、日本ブラインドサッカー協会、公益財団法人品川区スポーツ協会が主催したものです。

ブラインドサッカーとは、アイマスクを着用した視覚障害のある4人のフィールドプレイヤーと視力的な制限のないゴールキーパーで戦う5人制のサッカーで、プレイヤーは、ボールに入っている鈴の音とゴールキーパーや相手ゴール裏にいるコーラーからの指示を受けて、ボールの方向や距離、角度などを把握します。

この日は、ブラインドサッカーの公式戦(関東リーグ第2節)が開催され、間近でトップ選手たちのプレーが観戦できるとあって、多くの来場者がグラウンドを取り囲みました。参加者は「初めて見たけど、パスのスピードが速くてビックリした」と迫力あるプレーに圧倒されていました。

試合会場の隣では、品川区少年サッカー連盟所属の少年少女 200 人を対象としたブラインドサッカー体験や誰でも参加できるワークショップが行われ、「アイマスクをすると何もできない」と言っていた子どもたちも、慣れてくると「だんだん鈴の音分かるようになった」と感想を話していました。

公式戦のハーフタイムなどには、区内の日本音楽高等学校(豊町 2-16-12)や青稜中学校・高等学校(二葉 1-6-6)の生徒たちが、演奏やダンスで会場を盛り上げていました。



*ブラインドサッカーフェスタ

実行委員会

- ◆品川区少年サッカー連盟
- ◆品川区スポーツ推進委員会
- ◆品川区商店街連合会
- ◆一般社団法人しながわ観光協会
- ◆東京商工会議所品川支部
- ◆ケーブルテレビ品川
- ◆青少年地域ボランティア団体
「しながわ役立ち隊」
- ◆品川区職員被災地支援
ボランティア団体「みゃっこ隊」

協力・支援団体のみなさま

- ◆F C 東京
- ◆寺田倉庫株式会社
- ◆ダウ・ケミカル日本株式会社
- ◆東京品川ロータリークラブ
- ◆しながわ水族館
- ◆レストランKURA
- ◆日本音楽高等学校
- ◆青稜中学校・高等学校